

2023 July
VOL.50

VEGGY JOURNAL

News from veggy Global and Glocal

古代美を現代の日常に取り戻す、
ヘンプビューティーツーリズム

大人の背丈よりも高くなった野州麻が青々と生い茂る時期に、毎年開催されている「ヘンプビューティーツーリズム」。主催はサロン向けのナチュラルなヘアケアを提案するヘンプビューティーブランド「ハーバルリズム」の代表である野木学氏。代々続く麻農家を受け継ぐ株式会社ジャパン・ヘンプ・クリエイション代表の大森芳紀氏を講師に迎え、日本古来から利用されてきた国産ヘンプの歴史や利用法や現代にそれらを甦らせていきたいという活動についてお話を伺いました。大森氏の麻にまつわる話から、あらゆる植物の中でも実にサステナブルであり、私たちの心身やエネルギーを浄化してくれること、さらに国産ヘンプの未来を感じた1日でした。日本では国内の麻畑の写真を撮影することが法律で禁じられているため、取材であっても撮影はNG。現在、大麻に関しては法改正の動きがありますが、古来から栽培されてきた国産の麻は、基本的に繊維などに利用されてきた歴史があり、欧米のようにドラッグ的な使われ方をしていませんでした。さらに国産の多くの麻には、THCと呼ばれる覚醒作用のある成分が含まれていないことが

わかっています。

工房には黄金色に輝く精麻が、沢山干してあり、その光景の神々しさを目の当たりにすると、縄文時代から利用され、その後は神事にも利用されてきた理由が理解できます。今回は

野州麻炭を使ったお香のワークショップもあり、veggy編集長・吉良さおりも参加し、海外のヘンプ事情を紹介。ランチにはデトックス作用のある野州麻炭を使用したプラントベース・カレーとアイスをいただき、夏至前に開催された野州麻づくしのイベントに、真から癒された一日でした。



大森氏が作る野州麻炭を使ったハーバルリズムの全身ケアオイルのNoir Sativa（ノールサティバ）と、髪だけでなく全身丸ごと洗えるシャンプーのshuddhh（シュダ）で清めてととのえる。

